

安全データシート

ジイソヘキシル=フタラート

改訂日: 2024-01-29 版番号: 1

1. 化学品及び会社情報

製品識別子

製品名 : ジイソヘキシル=フタラート
CB番号 : CB1923515
CAS : 71850-09-4
同義語 : ジイソヘキシル=フタラート

物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途 : 情報なし (NITE-CHRIPより引用)
推奨されない用途 : なし

会社ID

会社名 : Chemicalbook
住所 : 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟
電話 : 400-158-6606

2. 危険有害性の要約

GHS分類

分類実施日

(物化危険性及び健康有害性)

JIS Z7252:2019準拠 (GHS改訂6版を使用)

R3.3.12、政府向けGHS分類ガイダンス (令和元年度改訂版 (ver2.0)) を使用

物理化学的危険性

-

健康に対する有害性

生殖毒性 区分1B

分類実施日

(環境有害性)

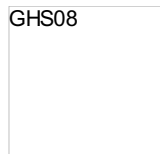
未実施

環境に対する有害性

-

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察/手当てを受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

他の危険有害性

情報なし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 単一製品
化学名又は一般名	: ジイソヘキシル=フタラート
別名	: -
別名	: -
濃度又は濃度範囲	: 情報なし
分子式(分子量)	: C ₂₀ H ₃₀ O ₄ (334.46)
CAS番号	: 71850-09-4
官報公示整理番号	: 3-1307
(官報公示) 整理番号	: 情報なし
(官報公示) と与する不純物及び安定化添加	: 情報なし

物

4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

症状が続く場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

大量の水で洗うこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

情報なし

応急措置をする者の保護

情報なし

医師に対する特別な注意事項

情報なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤

情報なし

使ってはならない消火剤

情報なし

特有の危険有害性

情報なし

特有の消火方法

情報なし

消火を行う者の保護

情報なし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

状況に応じた適切な呼吸用保護具を使用すること。

環境に対する注意事項

周辺環境に影響がある可能性があるため、製品の環境中への流出を避ける。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

危険でなければ漏れを止める。

少量の場合、ウェス、雑巾等でよく拭き取り適切な廃棄容器に回収する。

大量の場合、盛土等で困って流出を防止する。

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、必要に応じて保護具を着用する。

安全取扱い注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

接触回避

「10. 安全性及び反応性」を参照。

衛生対策

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。

安全な容器包装材料

情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

未設定

許容濃度

日本産衛学会 (2020年度版)

未設定

許容濃度

ACGIH (2020年版)

未設定

設備対策

取り扱いの場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。高温下や、ミストが発生する場合は適切な局所排気装置・換気装置等を使用する。

保護具

呼吸用保護具

状況に応じた適切な呼吸用保護具を使用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡や保護面を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

Information on basic physicochemical properties

物理状態 液体 (20℃、1気圧) (GHS判定)

色 黄色

臭い データなし

該当しない

データなし

データなし

1.00E-004 kPa (CAS番号 68515-43-5) (厚労省 (2014))

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

373℃ (CAS番号 68515-50-4) (RAC Background Document (2017))

-27.4℃ (CAS番号 68515-50-4) (RAC Background Document (2017))

融点/凝固点

-27.4℃ (CAS番号 68515-50-4) (RAC Background Document (2017))

沸点、初留点及び沸騰範囲

373℃ (CAS番号 68515-50-4) (RAC Background Document (2017))

可燃性

データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

データなし

動粘性率

データなし

溶解度

データなし

n-オクタノール/水分配係数

データなし

蒸気圧

1.00E-004 kPa (CAS番号 68515-43-5) (厚労省 (2014))

密度及び又は相対密度

データなし

相対ガス密度

データなし

粒子特性

該当しない

10. 安定性及び反応性

反応性

情報なし

化学的安定性

情報なし

危険有害反応可能性

情報なし

避けるべき条件

情報なし

混触危険物質

情報なし

危険有害な分解生成物

情報なし

11. 有害性情報

急性毒性

経口

【分類根拠】

データ不足のため分類できない。

経皮

【分類根拠】

データ不足のため分類できない。

吸入: ガス

【分類根拠】

GHSの定義における液体であり、区分に該当しないとした。

吸入: 蒸気

【分類根拠】

データ不足のため分類できない。

吸入: 粉じん及びミスト

【分類根拠】

データ不足のため分類できない。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

【分類根拠】

データ不足のため、分類できない。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

【分類根拠】

データ不足のため、分類できない。

呼吸器感作性

【分類根拠】

データ不足のため、分類できない。

皮膚感作性

【分類根拠】

データ不足のため、分類できない。

生殖細胞変異原性

【分類根拠】

データ不足のため分類できない。

発がん性

【分類根拠】

データがなく分類できない。

生殖毒性

【分類根拠】

本物質のデータはないが、(1)~(4)より、区分1Bとした。

【根拠データ】

(1) 本物質 (DIHP) と直鎖のフタル酸ジ-n-ヘキシル (DnHP:CAS番号 84-75-3) とからなる混合物 (DIHPが主体、DnHPを<25%含む) がジヘキシル (分岐・直鎖) = フタレート (DHP:CAS番号 68515-50-4) である (RAC (Background Document) (2017))。

(2) 本邦の政府によるGHS分類において、DnHPについては、雄性生殖器毒性、生殖能への影響、発生影響 (胎児死亡の増加、口蓋裂、眼の異常、雄胎児の肛門性器間距離の減少、停留精巣の増加等) を根拠に区分1Bに分類された (本年度 (令和2年度))。DHPについては、EUにおける構造の類似した6種類のフタル酸エステルのデータを元にしたRead-across法によりRepr.1Bと分類されており、6種類中5種類について本邦の政府によるGHS分類において区分1Bと分類されていることを根拠として区分1Bに分類された (本年度 (令和2年度))。

(3) 本物質について、入手可能な哺乳動物の生殖能または発生毒性試験はないが、構造的に類似したフタル酸エステル(Diisobutyl phthalate (DIBP) (CAS 84-69-5)、Di-n-butyl phthalate (DBP) (CAS 84-74-2)、Diisopentyl phthalate (DIPP) CAS (605-50-5)、Di-n-pentyl phthalate (DPP) (CAS 131-18-0)、Diethylhexyl phthalate (DEHP) (CAS 117-81-7)、Di-n-hexyl phthalate (DnHP) (CAS 84-75-3)、1,2-benzenedicarboxylic acid, dihexyl ester, branched and linear (DHP) (CAS 68515-50-4)) のデータを元Read-across法を用いてRepr. 1Bと提案されている (EU CLP CLH (2017)、EU CLP分類 (Access on June 2020))。

(4) 上記 (3) のフタル酸エステルのうち、(2) に示した物質のほか、DIBP、DBP、DPP、DEHPは本邦の政府によるGHS分類において、生殖毒性区分1Bに分類されている (各々平成30年度、平成25年度、平成20年度、平成26年度)。さらに、DEHPは追加区分 (授乳に対する又は授乳を介した影響) が付加されている (平成26年分類)。なお、DIPPは本邦の政府によるGHS分類は現在まで実施されていない。

【参考データ等】

(5) DHP及びDnHPは、EUでは生殖毒性物質として先にRepr. 1Bに分類されている (EU CLP分類 (Access on June 2020))。

(6) DPP、DnHP及びDEHPでは生殖毒性所見 (生殖能力、生存可能な児動物数の減少及び男性生殖器官(精巣病変)への影響がみられ、DIBP、DBP、DPP、DnHP及びDEHPでは、発生毒性所見 (肛門性器間距離の減少、精細管の変性および精巣損傷) がみられている (EU CLP CLH (2017))。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性 (急性)

-

水生環境有害性 (長期間)

-

オゾン層への有害性

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

汚染容器及び包装

容器は洗浄してリサイクルするか、関連法規制並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号

-

国連品名

-

国連危険有害性クラス

-

副次危険

-

容器等級

-

海洋汚染物質

-

MARPOL73/78附属書II及び**IBC**コードによるばら積み輸送される液体物質

-

国内規制

海上規制情報

-

航空規制情報

-

陸上規制情報

-

特別な安全上の対策

-

その他 (一般的) 注意

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。

緊急時応急措置指針番号*

-

15. 適用法令

労働安全衛生法

-

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)

-

毒物及び劇物取締法

-

16. その他の情報

略語と頭字語

TWA: 時間加重平均

STEL: 短期暴露限度

RID: 鉄道による危険物の国際運送に関する規則

LD50: 致死量 50%

LC50: 致死濃度 50%

IMDG: 国際海上危険物

IATA: 国際航空運送協会

EC50: 有効濃度 50%

CAS: ケミカルアブストラクトサービス

ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定

参考文献

【14】 Sigma-Aldrich、ウェブサイト <https://www.sigmaaldrich.com/>

【13】 IPCS - The International Chemical Safety Cards (ICSC)、ウェブサイト <http://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home>

【12】 IARC - 国際がん研究機関、ウェブサイト <http://www.iarc.fr/>

【11】 HSDB - 有害物質データバンク、ウェブサイト <https://toxnet.nlm.nih.gov/newtoxnet/hsdb.htm>

【10】 有害物質に関するドイツ GESTIS データベース、ウェブサイト <http://www.dguv.de/ifa/gestis/gestis-stoffdatenbank/index-2.jsp>

【9】 ERG - 米国運輸省による緊急対応ガイドブック、ウェブサイト <http://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg>

【8】 eChemPortal - OECD 化学物質情報グローバルポータル、ウェブサイト <http://www.echemportal.org/echemportal/index?>

[pageID=0&request_locale=en](#)

【7】 ECHA - 欧州化学物質庁、ウェブサイト <https://echa.europa.eu/>

【6】 ChemIDplus、ウェブサイト <http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp>

【5】 カメオケミカルズ公式サイト <http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple>

【4】 NITE化学物質総合情報提供システム (NITE-CHRIP)<https://www.nite.go.jp/>

【3】 化学物質排出把握管理促進法(PRTR法) <https://www.chemicoco.env.go.jp>

【2】 化学物質審査規制法(化審法)<https://www.env.go.jp>

【1】 労働安全衛生法 ウェブサイト <https://www.mhlw.go.jp>

免責事項:

本MSDS中の情報は指定された製品にのみ適用され、特に規定がない限り、本製品とその他の物質の混合物には適用されません。本MSDSは、製品使用者の適切な専門的なトレーニングを受けた者にのみ製品安全情報を提供します。本MSDSの使用者は、本MSDSの適用性について独自に判断しなければならない。本MSDSの著者は、本MSDSの使用によるいかなる傷害にも責任を負わない。